はじめに

このたびは Cambridge Audio　プリメインアンプ Azur650A（アズール 650A）をお買い上げ頂きまして有難うございます。
本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。 本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解頂き、正しくご使用の上、末長くご愛用下さいますようお願い申し上げます。

開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

アンプ本体	1台	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1個
リモコン	1個	保証書請求カード　返信用封筒	各1部
電源ケーブル	1本	取扱説明書（本紙）	1冊

※欠品がありましたら直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

！ 注意 ！

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただく為、以下の点にご注意ください。

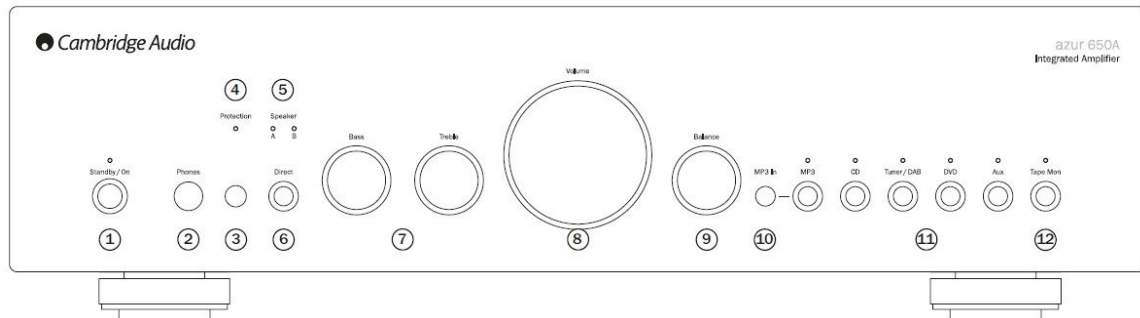
- 電源ケーブルは全ての配線が正しいことを確認してから、必ず最後に差して下さい。
- 付属の電源ケーブルは本機専用のものです。 決して他の機器に使用しないでください。
- 火災や感電を避ける為、極端に暑いところや寒いところ、湿度の高いところは避けてください。
- オーバーヒートを防ぐために上に物を置かないでください。
- カーペットなどのやわらかい素材の上に置かないでください。また、可燃物のそばに置かないでください。
- 正しく接続がされているか確認した後に、電源アダプターを接続してください。
- 適切な機器とのみ接続をしてください。　機器との接続に疑問がある際は、販売店などアドバイスを得てからにしてください。
- 決して蓋を開けて分解、改造等しないでください。　改造の際に発生した不具合は対応出来ません。
- 電源ケーブルは決して結んだり巻きつけたり踏んだりしないでください。
- ヒューズは内部にありますので交換する際は、ご購入の販売店様にご相談ください。　また交換する際は同じ定格のヒューズをお使いください。
- 水などの液体を近づけないでください。決してキッチン、バスルーム、プールサイドなどに置かないでください。
- クリーニングをするときは必ず電源ケーブルを抜いてからにしてください。
- クリーニングは乾いたやわらかい布で拭いてください。決して、アルコールやシンナーなどの入った洗剤で拭かないでください。
- 急に寒いところから暖かいところに移ると、内部で結露を起こします。このような場合、最低 1 時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。
- 長期間使用しない場合は電源ケーブルを抜いて電源を OFF にしてください。
- テレビや他社のコンポーネント機器のリモコンと相互に反応する場合がございますのでご注意ください。
- 子供の手の触れにくい安全なところに設置してください。
- 使用されるお部屋にインバーター蛍光灯がある場合、リモコンの誤作動、反応が鈍い等が発生する場合がございます。またテレビや他社のコンポーネント機器のリモコンと、相互に反応する場合がございますのでご注意ください。
- DVD プレイヤーや CD プレイヤー等を同時接続して play 状態で使用する際、選択していない他チャンネルの再生音が微小に乗る事がありますのでご注意下さい。

設置に関しての注意

本機は熱を発しますので、ラック面・壁等から 5cm 以上離して通風の確保ができるよう設置してください。
また、アンプ本体に重ねて物を置いたり、熱くなる場所に置かないでください。（直射日光が当たる窓際、ヒーターのそば、アンプ類のそば等）
熱が籠った環境で使用し続けると、アンプ本体に高熱を持ち、故障の原因となりますのでご注意ください。
埃っぽい環境で使用し続けないでください。　アンプの熱の通気口より埃が入り込み、その埃が原因でアンプが故障する事があります。
定期的にトップパネルを開けて、内部に埃が積もっていないかチェックする機会を設けて下さい。 埃が原因と思われる故障については保証対象外となります。
内部の掃除については、ご購入の販売店や、弊社 株式会社ナスペックまでご相談下さい。

各部説明

フロントパネル

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。

1. Stand-by	電源 ON 状態とスタンバイモードを切り替えます。 電源 ON 状態は Standby/On LED やチャンネル LED 等が点灯し、スタンバイモード時は Standby/On の LED が暗く点灯します。使用しない時はスタンバイモードにして下さい。 スタンバイモード時の消費電力はエコモードの 1W 以下です。 本機は使用しない時、安全状態になるよう設計されています。
2. Phones	1/4Jack Plug を使用して、ステレオヘッドフォンを接続します。 インピーダンスが 32～600Ωの仕様のヘッドフォンを使用する事をお勧めいします。 ヘッドフォンが接続された時、スピーカー出力のリレー機能が作動し、スピーカー出力 A／B から音が出なくなります。
3. 赤外線センサー	リモコンからの信号をここで受信します。汚したり物を前に置いたりしないで下さい。
4. Protection	LED が点灯している際、CAP5 保護機能が作動しています。 ※詳細は CAP5 システムの項目を参照。
5. Speaker A／B	リアパネルに L/R のスピーカー出力に出力 A と出力 B の 2 系統あります。 リモコンで出力 A、出力 B、もしくは両出力 A/B、もしくは出力無しの 4 種類が選択可能です。 ！注意！ スピーカーを同時に 2 ペア使用する際は、通常インピーダンスが 8Ωのスピーカーをご使用下さい。 インピーダンスが低いスピーカーを使用すると両出力の抵抗値が安定しなくなる事で、保護回路が働き動作が不安定なる事があります。
6. Direct	このボタンで、アンプの能力を最大限に発揮する DIRECT モードと、低音・高音をチューニングするトーンコントロールモードと切り替えます。 ボタンが押しこまれた状態が DIRECT モードの ON 状態、ボタンが出ている状態がトーンコントロールモード状態。 ※録音状態の良質な CD や、ハイパフォーマンス可能なシステムにおいては、トーンコントロールの調節は必要ありません） ※DIRECT モード ON 状態でも左右バランス調節は可能です。
7. Bass ノブ／ Treble ノブ	Bass ノブは低音の調節、Treble ノブは高音の調節をします。 Bass は 20Hz を＋／ー7.5dB、Treble は 20kHz を＋／ー7.5dB 調節します。 Bass と Treble 調節は、スピーカー出力と PreOut に反映されますが、TapeOut には反映されません。 初期設定はボタンを回して、中心の引っかかりがある部分です。（ノブ部分にドットが記してあります）
8. Volume	プリアンプ部とヘッドフォンの音量調節をします。（Tape 出力には反映されません） ※電源を ON にする前に、Volume ノブを時計回りと反対方向に回し、ボリュームを OFF にしてから電源を ON にして下さい。
9. Balance	左右のボリュームバランスを変更します。 初期設定はボタンを回して、中心の引っかかりがある部分です。（ノブ部分にドットが記してあります） プリアンプ部とヘッドフォンの音量調節をします。（Tape 出力には反映されません）
10. MP3 入力	MP3 プレーヤーのようなポータブルオーディオ再生器を接続します。 3.5mm ステレオミニジャック（MP3 In）入力を使用して下さい。 MP3 入力を選択し、フロントパネルの MP3 In に接続するとフロントの入力が優先して自動的に選択されます。 他の入力に切り替える際はフロントパネルの入力選択ボタンを押して下さい。 リアパネルの RCA 入力端子を使用する際は、フロントパネルの MP3 入力は接続しないでください。
11. CD, Tuner/DAB, DVD, AUX	リアパネルの RCA 入力端子に接続し、CD, Tuner/DAB, DVD, AUX を選択して下さい。 REC 出力を使用中は、入力選択を切り替えない様にして下さい。
12. Tape Mon	TapeIn/RecOut 端子に接続し、TapeMon を ON にする事でﾚｺｰﾃﾞｨﾝｸﾞが可能です。

リアパネル

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。

1. Power On/Off	本体主電源の On/Off を行います。
2. AC power socket	IEC 電源コード差込口
3. Loud Speaker Terminal	スピーカー出力ターミナル。 2 組のスピーカーを同時接続可能。 A（上段スピーカー出力・メイン） B（下段スピーカー出力・サブ） スピーカーケーブル接続の際は絡まったりしないようにテンションがかかった状態にならないようにして下さい。 赤のターミナルがホット（＋）、黒のターミナルがコールド（－）となります。 また接続の際は左右接続を注意して下さい。 スピーカーターミナルの間隔が狭くなっていますので、バナナ端子のスピーカーケーブルか、先バラ（ケーブルの被覆を剥いて、ねじって細く寄り集めた状態）のスピーカーケーブルのご使用をお勧めします。 **！注意！** スピーカーを同時に 2 ペア使用する際は、通常インピーダンスが 8Ωのスピーカーをご使用下さい。 インピーダンスが低いスピーカーを同時接続した場合、アンプが熱を持ち、正常に機能しない事がありますのでご注意ください。
4. IR(Infra Red) Emitter In	オートメーションを構築する際のリモート用端子。
5. Control Bus	In： オートメーションを構築する際のリモート用端子。 もしくは Cambridge Audio 他機器と接続して、連動して電源 ON/OFF が可能。 Out： オートメーションを構築する際のリモート用端子。 もしくは Cambridge Audio 他機器と接続して、連動して電源 ON/OFF が可能。
6. Pre-Out	RCA プリ出力端子。パワーアンプに接続して本機をプリアンプとして使用可能。
7. Tape In （RCA）	MD プレーヤー、CD プレーヤー、ポータブルオーディオプレーヤー等を接続してレコーディングします。 フロントパネルの TapeMon の LED ライトが点灯している時にこの端子での録音機能が働いている状態となります。
8. Record Out 1/2	CD レコーダーや MD 等の録音機器に接続します。
9. Aux, DVD, Tuner/DAB, CD, MP3	RCA アンバランス アナログライン入力端子。 ※デジタル入力には対応していません。

リモコン

	Standby/On	このボタンを押すとスタンバイモードとアクティブモードの切り替えができます。
Source	Source	アンプの入力を変更します。
	Mute	ミュートの ON/OFF を切り替えます。 ※REC Out にはミュート機能は効きません
Speaker A/B	Speaker A/B	アンプのスピーカー出力で、A(左右)と B(左右)と、スピーカー2 セットへの接続が可能ですが、このボタンを押す事で、ターミナル A、ターミナル B、もしくは A・B 両方のスピーカーの音を出す事が選択可能となっています。
Vol Vol	Volume	ボリューム調節をします。
MP3 CD Tuner DAB DVD Aux Tape Mon		入力を直接選択します。

Azur650A のリモコンの電池は、AAA(単四)を 3 本使用しています。

CD プレーヤーAzur650C にも使用可能な機能もあります。

CAP5 システム　（5way protection system）

Cambridge Audio は接続されたスピーカーとアンプの信頼性と長期間の寿命の為、特別な保護回路が備えられています。
注意！！
特別なシチュエーションにおいて、CAP5 システムを機能させる事が可能です。
この CAP5 は 5 つの保護システムがあります。

1. 直流の探知

DC（直流）を感知してユニットが起動中に突然電源 OFF になってしまった場合、ディスプレイの ProtectionLED が点滅します。

Description（症状）:
CAP5 システムは、アンプ内部の問題によるアンプの出力からコンスタントに高い電圧が流れると、スピーカー保護機能を駆動させます。 あまり無いケースの問題ですが、スピーカーを守る為の保護機能となります。

Remedy（改善方法）:
DC 保護回路に求められる感度の為に、極端に大きなアンプのクリッピングは、DC 保護回路が駆動する事があります。 Stand/by ON ボタンを押して電源 ON にし、ボリュームを小さくして機能をチェックして下さい。
もしまた問題が発生するようなら、ご購入のお店か、正規輸入代理店ナスペックにご連絡下さい。

2. 過剰加熱状態の症状

DC（直流）を感知してユニットが起動中に突然電源 OFF になってしまった場合、ディスプレイの ProtectionLED が 2 段階で点滅します。

Description（症状）:
過剰加熱状態の症状は、低ンピーダンスのスピーカーを使用し、大ボリュームで使用した場合に起こる事があります。
CAP5 システムは、出力トランジスターから発生する熱の探知によって反応します。 もし探知された熱が高い場合（出力装置の限界の範囲内に安定している場合）、アンプは自動的に故障モードの表示がディスプレイに出ます。 ユニットは 15 分間、充分なクールダウン時間を取って下さい。 もしクールダウンが充分にされていない場合、再びアンプの電源を ON にした際、すぐに過剰加熱状態になってしまいます。
もしスピーカーのインピーダンスが低い場合、アンプの熱が上がりやすくなる事があります。 通気口はアンプの熱を逃がす為にありますので、絶対にふさがないようにして下さい。 また、収納するラックは通気性を良い状態にして下さい。

Remedy（改善方法）:
熱がしっかり逃げるようにセッティングを再チェックして下さい。
そして電源 ON にするまで、15 分以上のクールダウン時間を設けて下さい。

3. 過剰電圧/過電流 の探知

DC（直流）を感知してユニットが起動中に突然電源 OFF になってしまった場合、ディスプレイの ProtectionLED が 3 段階で点滅します。

Description（症状）:
CAP5 システムは、内部の Safe Operating Area（SOA）の起動により、過電流や過電圧に対する強力な保護回路でトラブルからアンプやスピーカーを守るように設計されております。
SOA の保護機能が働く事により、出力のトランジスターを保護する為に音が歪む事があります。

Remedy（改善方法）:
音量を絞って下さい。 もし歪がおさまらない場合、スピーカー再接続して下さい。 また再インピーダンス等のスペックをチェックして下さい。

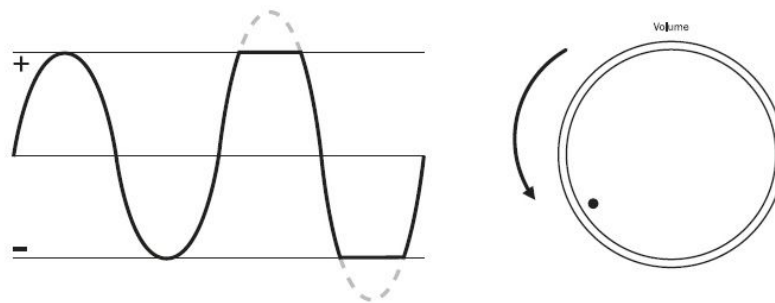
４. Short circuit detection

DC(直流)を感知してユニットが起動中に突然電源 OFF になってしまった場合、ディスプレイの ProtectionLED が 4 段階で点滅します。

Description（症状）:
スタンバイ状態から電源 ON にする時 CAP5 システムはスピーカーターミナルの異常をチェックしており、もしスピーカー端子等がショートしていた場合に異常を知らせます。
仮にスピーカーターミナル間の抵抗値が低い場合、ショート状態を解除するまでスタンバイ状態が続きます。
接続をやり直してください。

Remedy（改善方法）:
ショート等の接続間違いしていないか、接続を再チェックして下さい。
ショートはスピーカー側とアンプ側のスピーカーターミナルから引き起こされます。 スピーカーやアンプの接続やターミナルがショートしていないかをチェックして下さい。

Intelligent clipping detection

クリッピングを起こした際、自動的にボリュームが小さくなります。

Description（症状）:
CAP5 システムはアンプの出力に、音質低下やスピーカーの故障の原因となるオーバードライブやクリップを検知する機能があります。 クリッピングによる歪は大音量のボリュームレベルの時に引き起こされる事があります。 その時、クリッピングによる歪が発生しない所まで自動的にボリュームが下がります。
この機能は初期設定では働きません。 働くようにするには、電源 ON 時に Stand-by/On ボタンを押しながらリアパネルの主電源スイッチを OFF にします。
電源 ON にすると Protection の LED が 1～2 秒点滅しますが、Protection が機能する状態を示します。

トラブルシューティング

症状	原因	対策
LEDが点灯されず、音も出ない	スタンバイモードになっている	リモコンか本体フロントパネルの Standby/ON ボタンを押すと、アクティブモードになります
	電源ケーブルがささっていない	コンセントが奥までしっかりと差さっているかどうか確認してください。 また本体電源が ON になっているか確認してください。
LED は点灯しているが、音が出ない	再生機器との接続が正しくない	再度ケーブルの接続が全て正しいか確認してください
	アンプの入力チャンネルが正しくない	アンプの入力チャンネルが正しいかどうか再度確認してください
リモコンが作動しない	電池切れ	単 4 電池 3 本を交換してください
	蛍光灯や、他の電気機器等の妨害	蛍光灯等の、インバーター機器を消して試してみてください
	位置や角度が悪い	本体から遠すぎたり、角度が急だと信号が届きません
※上記の対策後も動作に変化が見られない場合は購入店で修理に出してください		

エージング

一般的にオーディオ機器は配線やコンデンサー等により、機器がベストコンディションに達するまで音楽再生による「エージング」運転が必要です。

エージングの時間は、本機は 200～300 時間程度を必要とします。

注意 ！

※　ケンブリッジオーディオ社は常に、より洗練されたデザイン、設計を目指し製品の改善に努めています。その為、デザイン、性能等事前の予告無しに変更する場合がございます。

※　本製品の輸送に必要となる購入時の箱は必ず保管しておいてください。

Specifications of　Azur650A

最大出力	75W+75W（8Ω）
高調波歪	＜0.002%　1kHz(80%　Power　時) ＜0.03%　20Hz－20kHz(80%　Power　時) ＜0.02%　20Hz－20kHz　 10W
S/N 比	＞92dB
周波数特性	5Hz – 50 kHz (+/−1dB)
ダンピングファクター	＞110（1kHz　時）
入力インピーダンス	＜　47kΩ
パワーアンプダンピングファクター	＞100
XLR バランス入力端子	1 系統
RCA アンバランス入力端子	ライン入力×7 系統　　Tape In×1 系統
RCA アンバランス出力端子	TapeOut×1 系統　 Preamp Out×1 系統
Bass/Treble コントロール	±7.5dB　　(Bass：20Hz　Treble：20kHz)
サイズ　幅×　高さ×　奥行き	430×120×350　mm
質量	8.4kg
消費電力	最大 600W　ｽﾀﾝﾊﾞｲ時 1W

保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。
同梱の保証請求・登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に同梱の封筒に入れてご返送ください。　 折り返し保証書をお送りいたします。

※　修理品についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは　Cambridge Audio 日本輸入総代理店　**株式会社　ナスペック**

本社/サービスセンター　〒500-8386　岐阜県岐阜市薮田西 1-4-5　TEL　058-215-7510　FAX　058-268-7118
フリーダイヤル：0120-932-455

東京営業部　〒157-0064　東京都世田谷区給田 1-9-24　TEL　03-5313-3831　FAX　03-5313-3839
e-mail：info@naspecaudio.com　URL　http://naspecaudio.com